



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月10日

上場会社名 太平洋興発株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8835 URL <https://www.taiheiyo.net/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 板垣 好紀
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 高橋 光幸 TEL 03-5830-1602
 四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績 (2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	7,539	△39.1	192	△54.7	205	△53.4	126	△60.8
2023年3月期第1四半期	12,372	113.2	425	586.6	441	—	322	—

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 118百万円 (△66.1%) 2023年3月期第1四半期 349百万円 (935.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	16.23	—
2023年3月期第1四半期	41.41	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	45,696	15,566	33.0	1,940.70
2023年3月期	45,686	15,790	33.5	1,968.85

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 15,097百万円 2023年3月期 15,316百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	—	—	43.00	43.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期 (予想)	—	—	—	39.00	39.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	20,400	△11.1	330	△56.6	220	△69.3	140	△73.0	18.00
通期	39,800	△22.0	1,100	△21.7	930	△29.8	580	△16.5	74.56

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注)詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	7,783,448株	2023年3月期	7,783,448株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	4,168株	2023年3月期	4,168株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	7,779,280株	2023年3月期1Q	7,779,281株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報)	7
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類への移行もあり、社会経済活動の正常化に向けた動きが加速する一方、長期化するロシア・ウクライナ情勢等を背景としたエネルギーや原材料価格の高騰等による影響が懸念され、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

このような経済状況下、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、商事セグメントの輸入炭販売数量が減少したこと等により、売上高75億39百万円（前年同期比39.1%減）、営業利益1億92百万円（同54.7%減）、経常利益は2億5百万円（同53.4%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億26百万円（同60.8%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①不動産セグメント

賃貸ビルの空室率減少等により、売上高は6億85百万円（前年同期比0.9%増）となったものの、賃貸マンションの修繕費コスト増加等により、営業利益は1億84百万円（同2.9%減）となりました。

②商事セグメント

輸入炭の販売数量が減少したこと等により、売上高は41億74百万円（同56.1%減）となり、営業利益は1億1百万円（同73.5%減）となりました。

③サービスセグメント

有料老人ホームの稼働率増加等により、売上高は12億57百万円（同2.0%増）となり、営業利益は97百万円（同44.9%増）となりました。

④建設工事セグメント

建設工事の受注が増加したことにより、売上高は7億74百万円（同93.8%増）となったものの、11百万円の営業損失（前年同期は18百万円の営業損失）となりました。

⑤肥料セグメント

農業用肥料等の販売数量が増加したことにより、売上高は6億47百万円（前年同期比16.9%増）となり、営業利益は45百万円（同190.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は456億96百万円となり、前連結会計年度末に比べ10百万円増加しました。この主な要因は、受取手形、売掛金及び契約資産が17億20百万円減少したものの、商品及び製品が17億60百万円増加したこと等によるものであります。

負債は301億30百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億34百万円増加しました。この主な要因は、未払法人税等が2億73百万円、受入保証金が1億73百万円減少したものの、短期借入金が9億44百万円増加したこと等によるものであります。

純資産は155億66百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億23百万円減少しました。この主な要因は利益剰余金が2億8百万円減少したこと等によるもので、この結果、自己資本比率は33.0%（前連結会計年度は33.5%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想については、現時点で2023年5月10日に公表した計画から変更はありません。

なお、業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,892	6,030
受取手形、売掛金及び契約資産	4,491	2,770
未成工事支出金	46	34
商品及び製品	5,928	7,688
原材料及び貯蔵品	175	169
その他	1,176	1,123
貸倒引当金	△9	△7
流動資産合計	17,700	17,809
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,018	8,910
土地	13,935	13,964
その他（純額）	950	927
有形固定資産合計	23,904	23,802
無形固定資産		
その他	94	87
無形固定資産合計	94	87
投資その他の資産		
投資有価証券	1,201	1,186
長期貸付金	2	1
差入保証金	2,068	2,069
その他	721	747
貸倒引当金	△7	△7
投資その他の資産合計	3,985	3,997
固定資産合計	27,985	27,887
資産合計	45,686	45,696

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,027	4,346
短期借入金	8,779	9,724
未払法人税等	317	43
賞与引当金	226	343
その他	2,566	2,061
流動負債合計	15,916	16,519
固定負債		
社債	2,147	2,097
長期借入金	4,885	4,801
受入保証金	3,616	3,443
債務保証損失引当金	1,031	1,031
退職給付に係る負債	597	575
資産除去債務	121	119
その他	1,580	1,541
固定負債合計	13,979	13,611
負債合計	29,895	30,130
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,244	4,244
資本剰余金	3,379	3,379
利益剰余金	6,254	6,045
自己株式	△4	△4
株主資本合計	13,873	13,665
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	619	608
土地再評価差額金	832	832
退職給付に係る調整累計額	△9	△8
その他の包括利益累計額合計	1,442	1,432
非支配株主持分	473	469
純資産合計	15,790	15,566
負債純資産合計	45,686	45,696

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	12,372	7,539
売上原価	11,109	6,527
売上総利益	1,262	1,011
販売費及び一般管理費	837	818
営業利益	425	192
営業外収益		
受取配当金	46	58
事業分量配当金	30	27
その他	32	21
営業外収益合計	109	108
営業外費用		
支払利息	67	66
その他	24	29
営業外費用合計	92	95
経常利益	441	205
特別利益		
固定資産売却益	—	0
その他	—	0
特別利益合計	—	0
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	0	1
特別損失合計	0	1
税金等調整前四半期純利益	440	204
法人税等	115	75
四半期純利益	325	128
非支配株主に帰属する四半期純利益	3	2
親会社株主に帰属する四半期純利益	322	126

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	325	128
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	23	△10
退職給付に係る調整額	0	0
その他の包括利益合計	23	△10
四半期包括利益	349	118
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	346	115
非支配株主に係る四半期包括利益	3	2

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日 至2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	不動産	商事	サービス	建設工事	肥料	計		
売上高								
顧客との契約から生じる 収益	276	9,505	1,226	399	553	11,962	—	11,962
その他の収益	403	0	5	—	—	409	—	409
外部顧客への売上高	679	9,505	1,232	399	553	12,372	—	12,372
セグメント間の内部 売上高又は振替高	23	85	31	28	1	170	△170	—
計	703	9,591	1,264	428	554	12,542	△170	12,372
セグメント利益又は 損失(△)	190	381	67	△18	15	637	△211	425

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△211百万円は、セグメント間取引消去2百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△214百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社グループの総務・経理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自2023年4月1日 至2023年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	不動産	商事	サービス	建設工事	肥料	計		
売上高								
顧客との契約から生じる 収益	266	4,173	1,252	774	647	7,115	—	7,115
その他の収益	418	0	4	—	—	424	—	424
外部顧客への売上高	685	4,174	1,257	774	647	7,539	—	7,539
セグメント間の内部 売上高又は振替高	22	64	38	13	0	138	△138	—
計	707	4,239	1,295	788	647	7,677	△138	7,539
セグメント利益又は 損失 (△)	184	101	97	△11	45	417	△225	192

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△225百万円は、セグメント間取引消去△5百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△219百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社グループの総務・経理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。